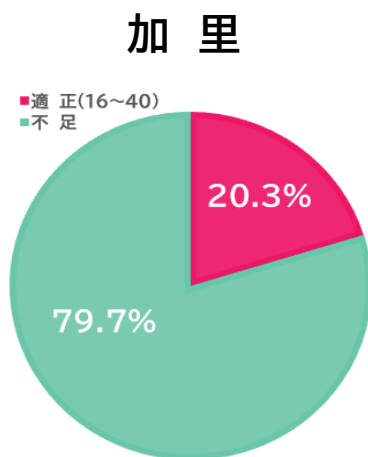
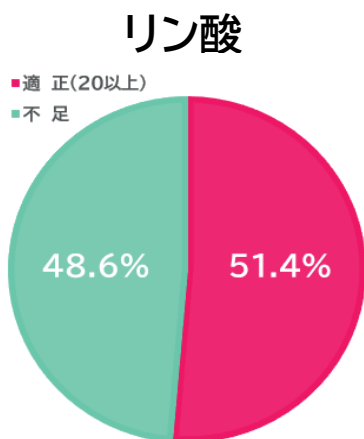


～春の土壌改良資材「ミネラルPK」を施用しよう～

稲は、肥料と土壌から養分を得ています。水田土壌のリン酸・加里が欠乏すると、稲の収量に大きな影響があります。土壌改良資材を施用し、不足している成分を補給しましょう。

管内圃場74地点の土壌診断結果によると・・・



リン酸の効果

細胞分裂に必要な成分。**分けつの促進**や**草丈の伸長**など成長に必要な不可欠な要素。

加里の効果

登熟・根張りの向上。根・茎を丈夫にし、**耐病性を**高めます。

■施用者のコメント



- ・分けつが多くなった。
※リン酸の効果
- ・収量が増えた。
※リン酸・加里の効果
- ・根張りがよくなった。
※加里の効果
- ・食味が向上した。

※ ミネラル PK には、ようりんと同等のリン酸に加え、加里やカルシウムなどが含まれています。即効性も高く、春の土壌改良資材としての施用が効果的ですが、生育中期の、葉色が薄い時に施用すると、根の活力が高まり葉色が濃くなり、乳白米対策にもなります。

成分 (%)

窒素	リン酸	加里	カルシウム	苦土	アルカリ	ケイ酸
0	20	18	28	6	37	1.5

春耕起前 施用量: 60kg/10a

ミネラルPK特別価格のご案内

ミネラルPKを 500 本まとめてご予約いただくと

特別価格 1,430 円(税込)

さらに・・・1,000 本まとめてご予約いただくと

特別価格 1,320 円(税込)

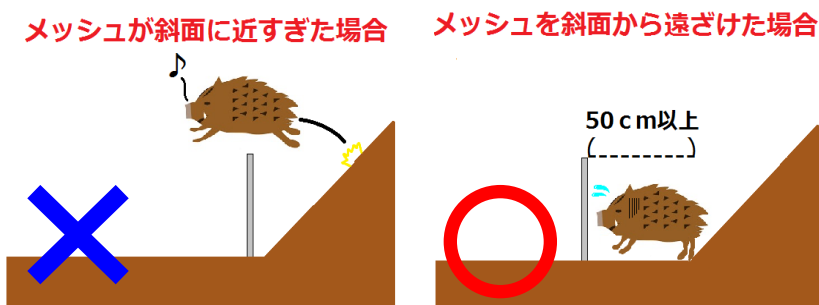
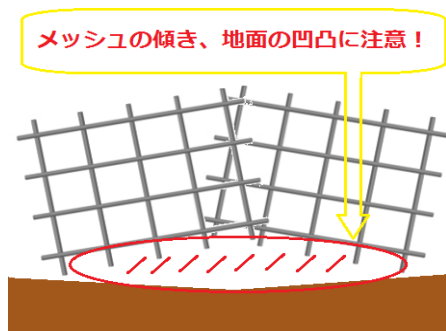
※ご注文は、池ノ上総合配送センター(TEL:24-3377)までお願いします。

獣害対策～身近なことからコツコツと～

有害鳥獣の防御柵としてワイヤメッシュ柵を設置する方が増えています。設置したら終わりではなく、電気柵同様に日々の点検や管理を欠かさず行うことで、被害発生を抑え防御効果を持続させましょう。

■ワイヤメッシュ設置の前に

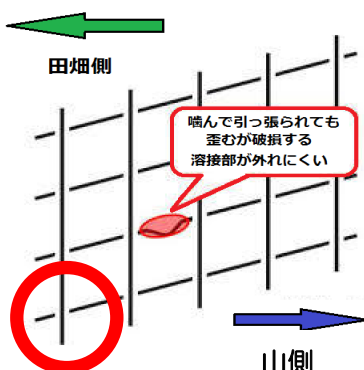
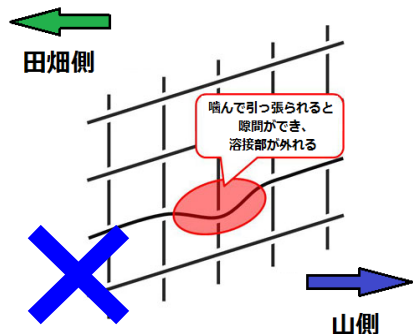
ワイヤメッシュは防御対策の一つですが、設置場所や設置方法、維持管理が適切でないとその効果はなくなりますので注意しましょう。



- ・設置予定地付近に斜面がある場合は50cm以上離れた場所に設置します。
- ・設置場所が斜面に近すぎると斜面から柵を飛び越えられます。
- ・地面の高い所は、鍬やツルハシ等で削り隙間なく設置します。

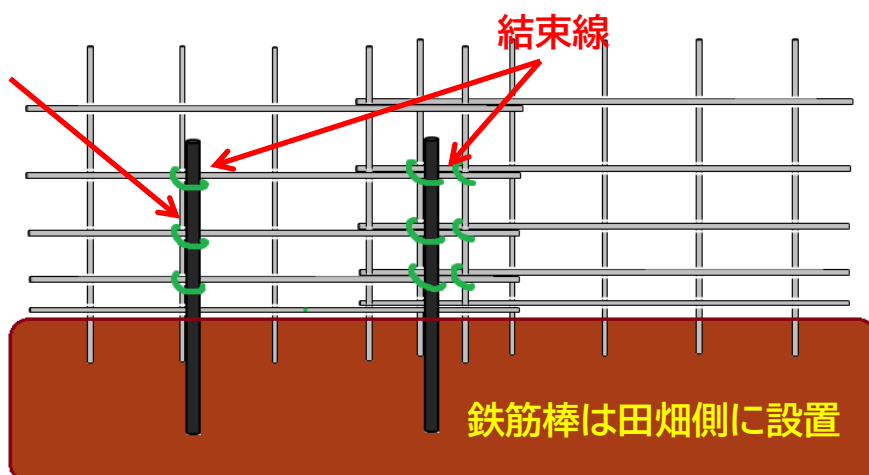
■正しい設置方法と注意点

ワイヤメッシュの張り方が間違っていると...



- ・山側にワイヤメッシュの縦目、田畑側に横目がくるようにします。
- ・2枚のワイヤメッシュを重ねて設置し、踏込んだりハンマーで叩いて地面との隙間の無くします。(イノシシの潜りこみ防止になります。)

- ・ワイヤメッシュの真ん中にも鉄筋棒を打込み結束線で固定します。
- ・ワイヤメッシュの網目の大きさは同じではありません。網目が細かい方を下にして設置して下さい。(ウリ坊対策)



■獣害対策『3つの基本』

重要事項

1. ワイヤメッシュや電気柵の設置後も、見回りや点検を実施する。
不良箇所は修繕し獣の侵入を防ぐ。
2. 集落周辺にある獣の潜み場や、すみかになる場所を無くす。(雑草の処理)
3. 獣のエサとなるものを無くす。
(放任果樹・二番穂・野菜くずを圃場や畑、山中に捨てない)